

株式会社ドリームワン カゴシマ

平成 25 年度 補正予算事業

施設栽培の多センサー連続計測による 地域品目別データウェアハウス構築事業

施設栽培の圃場をセンサーにより診断して生産技術分析を行い、低コストで効率的なデータ農業を確立するため、多センサー機能の強化と太陽光省電力発電を実装し、施設栽培における機器導入の成功事例を明文化する。



鹿児島の新技術 農畜産遠隔監視システム【KAKASHIネット】

Dr. KAKASHI

データ農業維新
多センサー連続計測 × 生産技術分析 × 出荷予約

- 太陽光自家発電
- 省電力 OS 制御機能
- 3G モバイル通信
- センシング 7Ch+Web カメラ
- 直立式簡易設置場所変更

鹿児島 IT 農業研究所

デジタル式アグリセンサー

【空中共系】
温度・湿度
照度・CO₂

【土壌系】
地温・土壌水分
電気伝導度 EC

【その他】
画像・PH

中小企業庁 平成 25 年度ものづくり・商業・サービス革新事業

Dr.KAKASHI

事業のきっかけと目的

Motivation

平成26年4月から平成28年7月までに、鹿児島県内16地点で施設栽培の環境データである温度・湿度・照度・CO₂・地温・土壌水分・電気伝導度・圃場写真を計測した。品目は、ホウレン草・トマト・白ネギ・イチゴ・ゴーヤー・ミニトマト・有機ミニトマト・ピーマン・パセリ・熱帯果樹ライチ・観葉植物、キャベツ・桜島大根の13品目である。本事業では、計測の方法論の検証と成功事例の明文化を目指した。

事業の取り組み内容と成果

Progress

施設栽培の環境データ計測で、多センサー連続計測の強化、太陽光発電及びインターネット通信によるリモートセンシングにより、地域品目別データウェアハウスを整備後、生産技術分析と遠隔監視Webシステムのデータ農業情報サービスの基礎を開発できた。

株式会社ドリームワン カゴシマの思い



農業ICTプラットフォーム『鹿児島IT農業研究所』は、経験農業からデータ農業への転換を支援するため、トレーサビリティ情報重視のサービスを農業生産法人や農産物卸売小売会社等へ提供しています。

施設栽培の環境データを多センサー連続計測機[Dr.KAKASHI]で見える化し、地域品目別データウェアハウスを構築後、生産技術分析やアラーム配信等を農畜産遠隔監視システム[KAKASHIネット]で提供しています。

農業の生産管理と出荷管理に特化したワンストップの情報サービスで、今後のデータ農業を支援します。



鹿児島IT農業研究所



デジタル式アグリセンサー



九州・山口ベンチャーマーケット展示会

事業化に向けての今後の取り組み

Future

- 販売方法：青果卸売・小売会社が、農業生産法人(自社プラス複数の契約農家)と行う契約取引において、弊社の農業ICTプラットフォームをご利用いただく。
 [A] 青果卸売・小売会社の指定する生産者に「デジタル式アグリセンサー」を設置し、クラウド上で生産現場の「モニタリング機能」を提供。
 [B] 当社サーバーに蓄積された生産履歴データを基に、当社は、青果卸売・小売会社へ「生産履歴トレーサビリティ報告書」を提出。
 [C] 当社が、青果卸売・小売会社へ「出荷予測配信」 [D] 農業生産法人が、青果卸売・小売会社へ「出荷予約」
- PR方法：当社の地域品目別データウェアハウスを知的財産として、生産技術情報等を「篤農基準データ」として有効活用する。



企業の生い立ち

平成27年6月に農業ICTの情報サービスプラットフォーム『鹿児島IT農業研究所』を自社開発し、平成27年7月より篤農家や農業生産法人等とデータ農業の実証実験を行っている。

平成28年4月より、東京都及び青森県の新規栽培事業と連携を開始した。



代表取締役 五百路 裕之

事業者 株式会社ドリームワン カゴシマ
代表者 五百路 裕之
設立年月日 平成25年3月15日
所在地等 〒890-0073 鹿児島市宇宿一丁目26番27-705号
 TEL 099-298-1892
 FAX 099-298-1815
 E-mail info@dream-one.net
 URL http://k-atom.biz/
事業の種類 ものづくり技術
資本金額 88万円
従業員 1名
業種 情報サービス業